



「我慢という名の調味料」

TAKUMI ALDINI × SOMA YUKIHIRA

R-18  
ADULT ONLY

※18巻、叡山戦後から  
偵察前くらいのお話です。







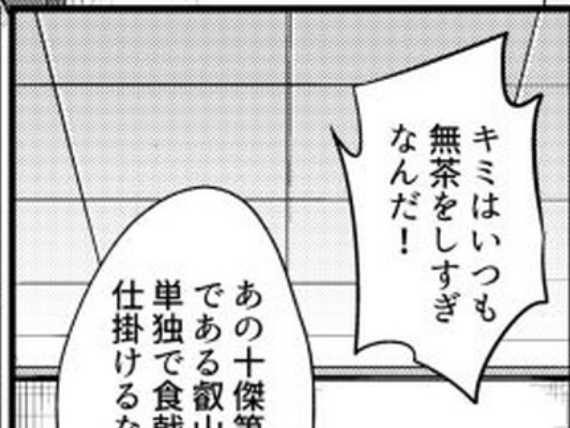
やっと  
一息ついたって  
感じだな…

は…



今回は  
事情が事情だけに  
何も文句を言う  
つもりはないが…

最悪の  
場合もある  
言ってる  
じゃん…



キミはいつも  
無茶をしすぎ  
なんだ!

あの十傑第9席  
である叡山枝津也に  
単独で食戟を  
仕掛けるなんて…

無鉄砲にも  
程があるっ

カスッ…  
カスッ…



もう少し  
考えてから  
行動すべきだ

けどまあ  
勝ったから  
いいじゃん

これで  
寮も潰されずに  
済んだしさあ

…よくない



あれー?  
やっぱ俺  
怒られんの?

オレは  
肝が冷えた…

キミに何かが  
あってからじゃ  
遅いんだ

何？  
俺が負けると  
思ったの？

……  
あんな映像を  
見せられた  
後だぞ

心配にも  
なる

タクミは  
心配性  
だもんなー

心配させてる  
自覚が  
あるなら

今度から  
一言くらい  
オレに相談  
してくれ

覚えてた  
らな

ともかく…  
今回は無事で  
よかつ

今から祝勝会の  
二次会を  
開催するよ！

やあ！  
創真くん！  
タクミくん！

アッ





キミと  
ゆつくり過ごせる  
時間が欲しかった  
んだが：

…タクミ

ガキッ!

いはいはい

ちよつと  
幸平くん!!?

私がやるって  
あれほど  
言っておいた  
のに…

あなた  
洗濯回した  
でしょう!!?

…?  
アルディーニくん?

そこで  
何をして…

……  
気にしないで  
くれ…





雑切  
悪い悪い

溜まってる  
カゴ見たら  
つい…

つい…  
じゃない  
わよ!

あなた  
あの中には私の  
しつ下着…とか  
ねえ…!

わあ  
わあ  
わあ  
あった  
あった

今度から  
気を付ける  
って



一緒に…

タクミ  
今日泊まる  
だろ？

あ…ああ  
そのつもり  
だが…

風呂でも  
入る？



カ  
ワ  
3...

ワ  
3...

は  
あ

は  
あ...

3

は  
あ...

は  
あ...

は  
あ

は  
あ

は  
あ

は  
あ

は  
あ









もう待て  
ねえ……!

オ  
ス

ム  
ム

!!

幸平……  
もうパンパン  
だな……♡

るせ……っ

そういう  
タクミだって  
ギンギンじゃん

……ずっと  
寸止め状態  
だったからな

は……っ  
一回抜いて  
おくか……?

じゃなきや  
あんまもたねえ  
かも……



はっ

はっ

ん...っ

はっ  
はっ

はっ

はっ  
はっ

はっ

はっ  
はっ

はっ

ふ...っ  
ふ...っ

はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ  
はっ  
はっ





幸平……っ

やっべ……

久しぶり  
だから……

声……  
抑えらんねえ  
かも……

ちよつと  
タンマ……







幸平

胸...  
感じるようになったんだな

最初は男なのに  
なんでこんなところ  
吸うんだとか

ただくすぐったい  
だけで

不思議な感覚を  
楽しむくらいのも  
んだったのに

やべえ……っ

いつから  
こんな

感じるように  
なっちまったんだろ……!

幸平……









だから  
胸を開発する  
ことで

更なる快楽を  
得られる  
というわけだ

触られてること  
全神経が  
脳まで響いて

頭…  
真っ白に  
なる…!

けど…

もっもっ…

ゆっ  
幸平…？

もつと  
深い…

脳髓揺さぶる  
みてえな刺激が  
欲しい…！







はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

やば...っ

はっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

はっ

はっ

びりり





奥すつげえ  
気持ちいい……っ

腰…抜けそう  
なのに……

動くの  
やめらんねえ……!



気持ちいい…

気持ちいい…!!

はっ

はっ

あ

はっ  
はっ

はっ  
はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

イツ…ちまった…









さつきから  
すごい  
絞めつけだ……っ

ずっと  
イってるのか  
幸平？

随分ご無沙汰  
だったからな……

その分  
感度が研ぎ  
澄まされている  
のかもしれない

イキ過ぎて  
頭おかしく  
なる……!!







次の日





ああ……

猛獣……

雍切さん  
すまない……

まあ……  
そうだな

俺の部屋  
たまくに  
ひよこみたいなき  
ライオン来るとき  
あるからなあ

ひよこ  
みたいなき  
ライオン……

え？何？  
どういう生き物  
なのそれ……？

田所さんは  
見たことある？

幸平くんの  
部屋にいる  
生き物……

え？

……うん！  
知ってるよ

極星寮の敷地に  
棲みついている  
トラ猫のことで  
いいんだよね？

田所  
ナイス……！

田所さん……！

あら  
そうだったの？  
でも猫のような  
声じゃなかった  
気が…

きつと  
気のせい  
だよ！

そーいや  
ライオンも  
ネコ科だよな

そーいう  
問題じゃ  
ないだろう…

やっぱ何でも  
溜めすぎちまうと  
ダメなんだな

色々と歯止めが  
利かなくなる  
からな…

は…  
でも正直

すっげー  
悦かった…

幸平…っ

あんなセックス  
しちまうと

しばらく  
余韻ぬけねえ  
かも…

だから

進級試験  
終わるまで  
セックス禁止な

え…っ

だって料理に  
集中できなく  
なったら困るし

これから  
もっと料理の腕  
あげなきゃ  
試験乗り切れねえ  
だろうし





○あしがき○

何だかんだで1年ぶりくらいのタクソ一本になりました！  
描きたいものはいっぱいあるのに描くのが遅い！  
今回、「幸平に顔射してえ〜」って思いで描き始めたはずなんですが  
本編には一回も出てこないという…何故だ(；)  
なのでおまけで描きました。  
最後までお付き合いくださいませ！

「我慢という名の調味料」

発行日：2018/03/18

発行：おさかなたべよ / 松永ヒジリ

印刷：サングループ様



●禁止●

- ・未成年者の閲覧、購入
- ・無断転載、web上へのアップロード、転売



遠月列車にて

タクミが  
朝勃ちして  
たので



w

早起きな俺は  
処理して  
やることに  
した

じゅるる〜

●おまけ●キスまでセーフ

タクミのチンコ  
久しぶりに  
触っから

ちよつと腰が  
疼いちまう  
けど…

いま禁欲中  
だからな



こっちの方が  
起きるのが  
早かったな

何してんだ

ん...?

幸平アアア!!!

せ...セックスは  
禁止だって  
キミが決めたん  
じゃないか!

え?だって  
キスは  
セーフだろ?

俺タクミの  
ちんこと  
キスしてた  
だけだし

オレには  
キミの理論が  
分からないツ!!



とにかく!  
汚いから  
早く顔を  
洗いに!

何だ!

なあ  
タクミい



おはよ?

おはよう

おはよう  
じゃあ  
顔を洗って  
行こう

今日も一日  
頑張ろうと  
思った